

# せとうち

瀬戸内学園広報紙

発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会

- 瀬戸内学園
- 根っこ せとうち
- つばさせとうち
- ケアホームせとうち
- ふたば
- クローバーせとうち
- つなぐ せとうち

発行責任者 遠藤 幸雄

〒712-8015 倉敷市連島町矢柄6092 ☎086-448-1811



青い海、白い雲。  
肩寄せ合う二つの笑顔。

## 入職15年目を迎えて 支援リーダー 近藤 崇

私は福祉には関係のない高校、大学に進み、卒業後は県外でスーパーマーケットの仕事をしました。このまま同じ仕事を続けていいものか悩んでいた時期に親の病气も発覚したことから、実家のある岡山に戻りました。それからしばらく就労移行支援事業所で働いていましたが、縁あって瀬戸内学園に入職し、最初は入所施設で支援員として12年間勤務しました。入所施設の『ほほえみ寮』での業務を振り返ると、就労移行支援事業所とは違い、食事介助やトイレ支援等、身の回りの支援を必要とされているご利用者が多く、それぞれの障がい特性を把握しての支援に慣れることが大変だったことを覚えています。

その後、自身のキャリアアップも踏まえ、通所事業所へ異動することになりました。そこではご利用者やご家族との関係の構築等、様々なことを学びました。また、令和3年には新たな生活介護事業所となる『つなぐせとうち』の立ち上げにおいて職員が一致団結して準備したことは私にとっても貴重な経験となりました。

この仕事で私が入職時よりずっと大切にしていることは「いつも相手の立場に立つこと」です。そして、困ったときは職員間で情報共有し、助け合い、達成した喜びを分かち合う関係など、そうした信頼の積み重ねが、より良い支援につながると信じています。今後も、謙虚に、柔軟に、誠実に、そして温かくご利用者と向き合っていきたいと考えています。

この仕事にゴールはありませんが、ご利用者が「今日もいい日だったな!!」と思ってもらえるような関わりを、日々大切に重ねていきたいと思っています。

# 瀬戸内学園みんなの春祭り

支援リーダー 下西ノ園 祥加



桜満開の時期に開催できました



桜に負けない満開の笑顔

昨年、コロナ禍を経て「学園祭」から「みんなの春祭り」と名称を変えて復活したイベントを、今年も去る4月5日(土)に、矢柄公園にて盛大に開催いたしました。楽しみにしているご利用者の気持ちをお察するかのよう、天候にも恵まれ、桜も満開の中での開催となりました。今回も昨年同様に、地域の方々はじめ多くの方々に来場していただきました。イベントの目玉として昨年好評だったキッチンカーを今年度は更に充実させました。昨年からの「やきとりなっちゃん」様、「Bistro Gouti」様に加え、「薪窯 Pizza Toss」様、からあげ・ポテト・コロケの「nanu32」様、そしてキッチンカー以外にも「倉敷食パン工房Pちゃん」様のパンや、「つられんじや」様のカレーとたくさんの店舗が並びました。今回は瀬戸内学園後援会様・瀬戸内学園家族会様のご協賛

により、お求めやすい価格で販売させていただきました。どのお店も大変な盛況ぶりです。品切れが続出しました。また、「おかしBOXくらしき」様にもスマートフォンキー等を販売していただきました。あそびの広場ではグラウンドゴルフや輪投げ等で地域のお子様方に楽しんでいただきました。ゲストとして各地のイベントで活躍されているバルーンアーティストをお招きしました。風船の腕輪や動物等のアート作品がで上がる度に、お子様やご利用者の皆様から歓声が上がっていました。また、昨年同様に連島東地区社会福祉協議会様にもご協賛をいただき、豪華景品が当たる抽選会も開催し、大いに賑わいました。

リスタートして2年目となり、前回より多くの皆様に楽しんでいただけたのではないかと思います。盛況に終えることができ、お客様、ご協力いただいた皆様にはあらためてお礼申し上げます。来春も「みんなの春祭り」の開催を予定しております。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

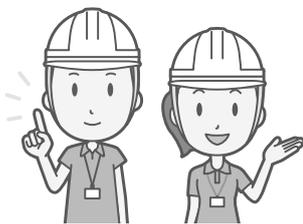


# 設備プロジェクトの取り組み

支援主任補 田丸 雄治



災害時の備蓄品



瀬戸内学園グループにおける設備プロジェクトの役割は、「施設全体の整備」、「災害時に使用する備蓄品等の管理」となります。まず、「施設全体の整備」については、毎年5月に、職員が力を合わせてペンキ塗りや屋上の掃除、草木の剪定や排水溝の掃除等、日常的にメンテナンスを行なうことが難しい箇所を保守管理に取り組んでいます。次に、「災害時備蓄品等の管理」については、災害時を想定した際に必要な非常食や水・毛布や寝袋等の寝具類・投光器等の整備や管理を行なっています。その他にも、緊急時用の発電機等も管理して災害対策を行なっています。

その中で、令和6年度からは、非常食の「ローリングストック」にも努めました。「ローリングストック」とは、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が備蓄されている状態を保つ方法です。有事の際に使用できるように、朝夕は60名×3食で180食、昼は120名×3食で360食分の非常食を備蓄しています。飲料水に関しては一人一日2リットル必要であり、約70名が3日間過ごすことのできる量を準備しています。それとともに、断水の際にはトイレを流す水等を考えておく必要があるため、飲料用では無い水も必要量を確保しています。

瀬戸内学園グループの今後の課題の一つとして、ご利用者の高齢化に伴う嚙下状態の変化が挙げられています。非常食においても同様で、ご利用者の皆様が食べやすい形状や食事内容について今後も検討を重ね、非常時でも安心して食事をしていただけるよう取り組んでいきたいと考えています。

## 令和6年度 瀬戸内福祉事業会 事業報告・決算報告

令和7年6月26日に、グリーンビレッジ瀬戸内において評議員会を開催し、瀬戸内学園、グリーンピア瀬戸内、グリーンビレッジ瀬戸内の事業報告ならびに瀬戸内福祉事業会の決算報告を行ないました。

瀬戸内学園では、令和6年度も基本理念である「地域社会に暮らしていく障がい者の豊かな生活を実現する」ことを念頭におき、大きく分けて7つの事業を行なってまいりました。

令和6年度は、ご利用者が安全で安心な生活の中でコロナ禍前の日常生活が取り戻せるよう、みんなの春祭り(学園祭)のリスタートや事業所ごとの行楽等に取り組んでまいりました。その中で感染症の拡大もみられましたが、感染対策マニュアルの見直しを図り、事業所間で共有し対応したことで、早期終息に結びつけることができました。

法人の決算については、別表のとおりとなります。なお、令和7年5月28日に監事2名によって行なわれた監査で、事業報告・決算報告ともに適正であるとの監査報告を受けています。

### 令和6年度資金収支及び事業活動収支計算書総括表

(単位：千円)

資金収支計算書			
決 算 額			
	収 入	支 出	当期資金収支差額
事業活動による収支	1,848,089	1,715,973	132,116
施設整備等による収支	0	73,545	△ 73,545
その他の活動による収支	12,931	63,857	△ 50,926
当期資金収支差額合計	1,861,020	1,853,375	7,645

事業活動収支計算書			
決 算 額			
	収 入	支 出	当期活動収支差額
サービス活動増減の部	1,835,923	1,763,960	71,963
サービス活動外増減の部	12,166	10,846	1,320
特別増減の部	0	0	0
当期活動増減差額	1,848,089	1,774,806	73,283

貸借対照表			
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,250,962	流動負債	487,937
固定資産	2,383,079	固定負債	791,243
基本財産	2,014,934	負債の部合計	1,279,180
その他固定資産	368,145	基本金	426,886
		国庫補助金等特別積立金	530,742
		その他の積立金	110,500
		次期繰越活動増減差額	1,286,733
		純資産の部合計	2,354,861
資産の部 合計	3,634,041	負債及び純資産の部合計	3,634,041

### 瀬戸内学園後援会報告

今年度も感染症防止のため、通常の理事会は開催せず書面表決での議決とさせていただきます。令和6年度瀬戸内学園では、新型コロナウイルス感染症等の拡大防止策をとりながら、ご利用者の日常生活をコロナ禍前に戻せるよう、支援の充実を図っていったと聞いております。その中で瀬戸内学園後援会に関しましては、個人会員274名、法人会員23法人の多大なご協力をいただき、864,000円の会費が集まりました。この場をお借りしまして、会員の皆様には厚くお礼申し上げます。

一昨年度の事業として福祉車両の更新をさせていただいた関係で、昨年度は大きな事業は行ないませんでした。今年度はみんなの春祭り(学園祭)への協賛や感染症対策として空気清浄機の寄付等を考えております。

会員の皆様におかれましては、健康にご留意されますとともに、今年度も瀬戸内学園後援会にお力添えをいただけるようお願い申し上げます。

瀬戸内学園後援会  
会長 菊池 捷男

#### 【後援会加入のお願い】

年会費 個人会員一〇 1,000円  
法人会員一〇 10,000円

ご入会、お問い合わせは、後援会事務局までお願いいたします。

TEL 086-448-1811

### 苦情・事故並びにひやりはっとの報告

令和6年度、苦情報告は4件、事故報告は252件、ひやりはっと報告は79件ありました。この報告を基に、苦情解決検討委員会・危機管理委員会を毎月開催し、解決を図ってまいりました。

苦情報告のうち、3件はご利用者のご家族からのもの、また1件は地域住民の方からのもので、その内容は送迎車両における交通マナーや短期入所ご利用者への支援における対応時の不備に関するご指摘でした。そのため、地域住民の方やご家族からの信頼を損なうことのないように、改善策に取り組むとともに、職員間での共有を行ないました。

事故・ひやりはっと報告についてですが、昨年度倉敷市に報告した事象は、グループ全体で10件に上りました。昨年度も転倒による骨折等大きな怪我に繋がることが見られており、その多くはご利用者の高齢化・重度化に起因していると考えられます。また、ご利用者同士のトラブルも多くみられました。高齢化や障がいの重度化が進む中、ご利用者の安全な暮らし方や生活環境について検討し、環境改善には積極的に取り組んでいこうと考えています。その他の事象につきましても1件ごとにリスク分析を行ない、改善を行なってまいりました。

後援会ご加入  
ありがとうございました

- ・肥後 克巳様
  - ・三宅 由貴様
  - ・小郷 徹様
  - ・石原 紀之様
  - ・石原 寛子様
  - ・高田 義彦様
  - ・増田 昭文様
  - ・三宅 朝子様
  - ・五反田茂男様
  - ・田中 英子様
  - ・(有) 網島クリーニング様
  - ・ビューティーサロンフルール 道広かおり様
- 令和7年2月1日〜7月20日(順不同)
- ・石原 恵子様
  - ・神上園ミエ子様
  - ・森井 敏子様
  - ・石原加代子様
  - ・石原 啓右様
  - ・難波 友美様
  - ・柳島 寿子様
  - ・山本 未来様
  - ・聖運寺様

みんなの春祭りでのご寄付  
ご協力ありがとうございました

- ・大橋 仁之様
  - ・鮫島 慶子様
  - ・畑地 智香様
  - ・矢柄町内会様
  - ・川上建設(株)様
  - ・寶島寺様
  - ・倉敷市手をつなぐ育成会様
  - ・茂浦・富崎長寿クラブ様
  - ・連島東区社会福祉協議会様
  - ・みんなの春祭りの際に集めさせていただいた「能登半島地震」への義援金は、19,317円となりました。その義援金は石川県知的障害者福祉協会様を通じ、被害にあわれた方にお届けしました。ありがとうございました。
- 令和7年2月1日〜7月20日(順不同)
- ・神上園ミエ子様
  - ・岡本美智子様
  - ・三木 浩克様
  - ・宝ヶ丘町内会様
  - ・三和住宅(株)様

バラの前で記念写真



農マル園芸を散策



最近のご利用者の様子



デザート作り



ジブリ展に行ってきました

1寄付ありがとうございました

- ・ヤクルト岡山県西部販売(株) 水島センター様
  - ・五反田茂男様
  - ・中原 晃様
  - ・住田 政樹様
- 令和7年2月1日〜7月20日(順不同)

「せとうち」の出来事

◎新しいご利用者

- 秋田 桃花様/根っこせとうち 4月1日付
  - 足立 飛和様/根っこせとうち 4月1日付
  - 西村 遥香様/根っこせとうち 4月1日付
  - 山岡 博子様
- ケアホームせとうち/つなぐせとうち  
それぞれ4月9日、4月10日付

◎新人職員

- 藤原 麻帆  
瀬戸内学園 支援員 3月10日付  
ご利用者の日々の生活がよりよいものとなるようサポートできる支援員を目指し、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。
- 榊原 拓斗  
瀬戸内学園 支援員 3月10日付  
まだまだ未熟ですが皆様のお役に立てるよう日々精進していきたくないのでよろしくお願ひします。

- 石原 洋子  
根っこせとうち 看護師 4月1日付  
先輩方からのご指導のおかげで、少しずつご利用者に私のことを覚えていただけるようになってきました。皆さんよろしくお願ひします。
- イム ヒョンジン  
瀬戸内学園 支援員 4月1日付  
新しい環境の中で緊張もありますが、毎日少しずつ成長していけるよう前向きに取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。
- 中井 徠夢  
瀬戸内学園 支援員 4月1日付  
ご利用者が快適に暮らせるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

計報

ご利用者 福本 緑様(瀬戸内学園)

心からご冥福をお祈りいたします。  
令和7年5月21日永眠

出張ネイルサロン

一般社団法人日本保健福祉ネイルリスト協会のネイルリストの方が来園し、月に2回、入所のご利用者を中心に出張ネイルサロンをしていただいています。ネイルだけでなく、ハンドトリートメントや爪磨き等もあり、ご利用者にとって癒しの時間となっています。



ネイル中のご様子



完成したネイル

ふたば周年祭

ふたば開所7周年を記念して、5月31日に地域の方を招待して催しを行いました。その際、ふたばの見学会も行ない、AED(自動体外式除細動器)を常備しているので緊急時には気兼ねなく利用していただきたいと思います。また、ご利用者とともに地域の方々にもたこ焼きやカレーライス等を食べていただきながら交流を深めました。



周年祭の様子

編集後記

岡山のプロサッカークラブ・ファジアーノ岡山FCがJ1昇格し、岡山に多くの話題を提供してくれています。チーム自体の活躍もそうですが、県外の多くのサッカーファンが来園してグループや観光地の魅力をSNS等で発信してくれており、県民の一人として嬉しく思います。これからも、スポーツの力を活かし、岡山が活性化していくことを願っています。(編集部一)